

令和6年 能登半島地震 被災地支援対応状況について (1月9日 16時00分現在) 赤字が更新箇所

【消防部】

○派遣隊

- ・第1次隊 (令和6年1月1日 21:45 出動)
中央署高度救助隊5人、中央署富士見台分署消火小隊5人、後方支援小隊3人 (3隊13人)

- ・第2次隊 (令和6年1月4日 13:30 出動)
※大型バス及び資器材搬送車で出発し、現地にて交代
西消防特別救助隊5人、中央消防署消火小隊5人、後方支援小隊3人 (3隊13人)

- ・第3次隊 (令和6年1月7日 10:00 出動)
※人員搬送車及び資器材搬送車で出発し、現地にて交代
西消防特別救助隊5人、中央消防署消火小隊5人、後方支援小隊3人 (3隊13人)

合計 9隊39人

○派遣場所 石川県珠洲市 (※輪島市から珠洲市に変更)

○活動状況

- | | | |
|------|-------|-----------------------------|
| 1月1日 | 17:39 | 緊急消防援助隊出動準備要請 |
| | 19:25 | 総務省消防庁長官より緊急消防援助隊出動指示を受信 |
| | 19:50 | 緊急消防援助隊出動指示 (派遣先 輪島市) |
| | 21:45 | 石川県輪島市に向けて出動 |
| 1月2日 | 7:38 | 派遣先変更 輪島市→珠洲市 |
| | 11:27 | 金沢競馬場駐車場にテント設営 |
| 1月3日 | 14:00 | 活動場所の珠洲市に向け出発 |
| 1月4日 | 6:45 | 宿営場所 珠洲消防署南側高架下到着 |
| | 13:30 | 第2次隊出動 |
| | 17:09 | 第3次派遣隊決定 1月7日(日) 時間未定 |
| 1月5日 | 5:40 | 第2次隊のと里山空港着 |
| | 7:48 | 宿営地到着 |
| | 10:55 | 第1次隊 宿営地を出発し帰路へ (東部地区) |
| | 12:00 | 要救助者2人発見、救出活動実施 (珠洲市宝立町春日野) |
| | 12:35 | 男性救出 |
| | 12:55 | 女性救出 |
| 1月6日 | 0:40 | 第1次隊 救助小隊、消火小隊 (人員搬送車) 帰隊 |
| | 12:10 | 珠洲市宝立町鵜飼地区で要救助者発見 |
| | 12:30 | 救出完了 |

- 16:00 活動終了
20:00～22:00 富士消防救助小隊夜間活動
- 1月7日 7:00 活動開始（同一地区）
10:00 第3次派遣隊出発
13:42 男性1名救出完了
14:01 女性1名救出完了
21:35 第3次派遣隊 積雪及び通行止めのため、静岡県大隊は日本海側の高松駅（断水なし）、志雄駅（断水なし）、西山駅（断水）に分散待機※富士派遣隊は志雄。車中泊をして、6時に宿営地に進出予定。
- 1月8日 10:45 第3次派遣隊 宿営地到着
14:30 第2次派遣隊 静岡へ引き揚げ
- 1月9日 4:00 第2次隊 救助小隊、消火小隊帰隊
8:00 活動開始（救助犬・自衛隊重機と連携）

【上下水道部】

給水車の派遣（1台/3, 800リットル）

日本水道協会中部地方支部の要請

○派遣職員(1/2～1/5)

1月2日 17:00 第1次 水道工務課1人、水道維持課1人、上下水道営業課1人

○派遣場所 石川県かほく市

下水道管路被害調査

石川県からの要請（静岡県8名）

○派遣職員（1/8～1/11）

1月8日 午前8時 第1次 下水道施設維持課1人

○派遣場所 石川県中能登町

合計 4人

【医務部】

中央病院 災害派遣医療チーム（DMAT）の派遣

1月2日 県より DMAT の派遣要請あり

1月4日 8:00現在 県と調整中

1月7日 厚生労働省 DMAT 事務局から8日から13日までの派遣要請あり、調整中。

【都市整備部】

1月4日 9:50 静岡県建築安全推進課から応急危険度判定の不足、参派遣の可否の依頼あり。

1月5日 被災建築物応急危険度判定係る職員派遣 人数1名

期間：1/9～1/13（前後移動日含む。判定期間3日間）

判定場所：七尾市、志賀町、羽咋市、中能都町、穴水町のいずれか

○派遣職員

合計 1人

【危機管理室】

○トイレトレーラー

1月2日

- ・ 亀岡市長、七尾市長から、助け合いジャパンにトイレトレーラーの派遣要請あり。
- ・ 富士市は寒冷地仕様に修繕中のため派遣不可として報告。(※修繕完了は1月中旬予定)

○支援物資

1月4日

- ・ 静岡県危機政策課から、提供可能な支援物資の要請依頼あり。提供できる物資、数量を県に報告、調整中。

【産業交流部】

1月2日

○緊急災害備蓄推進協議会（事務局：コアレックス信栄）

金沢市の北國製作所を通じてトイレトーパー3、840ロールをプッシュ支援
広域物資輸送拠点の石川産業展示館に納品済(R6.1.2)

1月3日

○(株)総合サービス(市内に同社の倉庫あり)

携帯トイレ6万個を被災地に支援

1月6日

○緊急災害備蓄推進協議会（事務局：コアレックス信栄）追加要請を受けて

個数（単位）：7,008巻

行先：能登町 4,128巻（96×43箱） 柳田体育館 ※6日0時着

七尾市 1,056巻（96×11箱） 七尾市役所

内灘町 1,056巻（96×11箱） 内灘町役場

宝達志水町 192巻（96×2箱） 町民センターアステラス小ホール

中能登町 576巻（96×6箱） 中能登町行政サービス庁舎鹿西体育館

- ・ 金沢市の(株)北國製紙所による物流業者の手配がつかず、5日に同社による直接輸送及びコアレックスの2t車にて対応済み
- ・ コアレックスの2t車については、富山、石川エリアのドラッグストアチェーンに別途トイレトーパーの納品に来ていた同社のトラックを利用したもの。
- ・ ※はコアレックスで対応。それ以外は北國製紙所からの直送

1月7日

○緊急災害備蓄推進協議会（事務局：コアレックス信栄）追加要請を受けて

- ・ 輪島市、珠洲市、能登町、穴水町の4市町に2万ロールずつ→20,064巻（96巻×209ケース）

- ・七尾市、内灘町、志賀町の3市町に12,000ロールずつ→12,000巻（96巻×125ケース）
- ・物資拠点に30,048ロール→30,048巻（96巻×313ケース）
- ・上記のうち志賀町向けの12,000ロール以外は、コアレックスの製品。
- ・1/7から3日間程度で伝法の田中運送（10t車3台、4t車1台）を使って、金沢近くの石川県トラック協会の災害対応物資倉庫に納品、そこから各市町へ納品される。

※経産省ウェブサイトにて、令和6年能登半島地震支援物資調達協力企業・団体一覧を公開
URL：https://www.meti.go.jp/2024_noto/shienkigyou.pdf

【福祉部】

1月5日

- ・日赤静岡県支部から義援金受付けについて対応が決定した旨の情報確認、受付窓口開設
義援金名 令和6年能登半島地震災害義援金
受付期間 令和6年1月5日(金)～令和6年12月27日(金)
受付場所 庁舎4階福祉総務課(日本赤十字社富士市地区)、庁舎2階 総合案内窓口、各地区まちづくりセンター
受付時間 庁内 8:30～17:15 平日のみ
まちづくりセンター 8:30～21:00 (第3日曜及び祝日を除く)
その他 その他直接 日本赤十字社のゆうちょ銀行口座、銀行口座への振込可

【保健部】

1月5日

- 富士保健所に当面の被災地への「保健師派遣」について確認
- ・1/6～2/5の期間で、第1陣から第6陣まで派遣するが、全て県職員で対応。
- ・第1陣に富士保健所から保健師1人が参加。
- ・2/5以降、状況次第で市町にも協力依頼される可能性もあるため、現地の情報共有を依頼。

【環境部】

1月5日

静岡県くらし・環境部廃棄物リサイクル課に対し、被災地からの支援要請（災害廃棄物の収集運搬等）が寄せられているか電話確認。今後、環境省から都道府県に対し支援要請が入った場合は、速やかに市町村へ連絡する予定。

【建設部】

1月5日

被災建築物応急危険度判定係る職員派遣 人数1名
期 間：1/9～1/13（前後移動日含む。判定期間3日間）

判定場所：七尾市、志賀町、羽咋市、中能都町、穴水町のいずれか
○派遣職員

合計 1人